PAT-NO JP356083152A

DOCUMENT-IDENTIFIER JP 56083152 A

TITLE SWITCHING DEVICE

PUBN-DATE July 7, 1981

INVENTOR-INFORMATION NAME ISHIBASHI, MAMORU EGUCHI, SHINICHI TAKEUCHI, KAZUO KOIDE, KOICHI

INT-CL (IPC) H04H007/00, H04N005/22

US-CL-CURRENT 381/123

## ABSTRACT:

PURPOSE. To enable to confirm easily the <u>state of cross point</u> in each unit, by providing the circuit outputting switching control signal every unit through the reception of switching control input and <u>display device displaying the state of cross point</u> of each unit based on the signal from this circuit

CONSTITUTION: The switching information from a remote location of a terminal 9 is fed to a serial/parallel conversion circuit 10 as serial data and it is converted into parallel data with a plurality of bits at the circuit 10 and fed to a CPU11. The CPU11 outputs control signals Sa∼Sd controlling switcher trains A∼D based on the input switching information and feeds them to latch circuits 12∼14 corresponding to columns A∼D. The output of the circuits 12∼14 is interpreted at decoders 15∼17 corresponding to columns A∼D, and the state of cross points Ca1∼Cdn of the columns A∼D is displayed on display units 18∼20. Thus, the state of the cross points Ca1∼Cdn of the columns A∼D in the switcher switching TV and radio signals can easily be confirmed.

COPYRIGHT (C)1981, JPO&Japio

## (19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

# ⑩公開特許公報(A)

昭56-83152

⑤Int. Cl.³
H 04 H 7/00

5/22

H 04 N

識別記号

101

庁内整理番号 6442-5K 6610-5C ❸公開 昭和56年(1981)7月7日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

60切替器

20特

願 昭54-159898

②出 願 昭54(1979)12月10日

仍発 明 者 石橋衛

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

@発 明 者 江口伸一

東京都港区芝五丁目33番、1号日

本雷気株式会社内

⑫発 明 者 竹内和男

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

⑫発 明 者 小出紘一

東京都港区芝五丁目33番1号日

本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目33番1号

個代 理 人 弁理士 内原晋

蜗 細 鄠

1. 発明の名称 切替器

### 2. 特許請求の範囲

外部からの切替制御情報を受けて切替列ごとに 切替制御出力を分配するセントラルプロセッサユニットと、前配セントラルプロセッサユニットから の切替制御出力を受けて前配切替列の中の搭続状 態のクロスポイントの位置を提示する表示手段と、 前配セントラルプロセッサユニットからの切容制 御出力を受けて前配切替列のクロスポイント を切 替える切替手段とを具備することを判散とする切替器。

#### 8. 発明の詳細な説明

本発明は、テレビジョン信号やラジオ信号の切 特器に動する。

従来、との他の切替器は複数個の半導体切替業 子をプリント基板上に配列するとともに、更に外 部からの制御伝号を保持するフリップフロップや そのフリップフロッフを制御するクロックバルス を作るゲート回路等からなる前述の半導体切替案 子を制御する制御回路が必要であった。

しかしながら、第1図に示したような妨容器ではその切容器のユニット単位でクロスポイントの

状態を確認するととができなく、しかも切替容量 を拡大した場合はそれに応じて制御回路部分が大 きくならざるを得なかった。更に従来の切替器で はローカルチェックができなかった。

したがって、本発明の目的は従来の欠点を除き、 ユニット単位でクロスポイントの状態を確認できるとともに、ローカルチェックが可能な切替器を 提供することである。

本発明によれば、切替制御入力を受け各スイッチャー列(ユニット)ごとに切替制御信号を出力するCPUと、CPUからの信号をもとに各ユニットのクロスポイントの状態を表示する表示器とを具備し、更にCPUにローカルチェック指令を出すことでローカルチェックも可能となる切替器が得られる。

次に本発明の一実施例を示した図面を参照して本発明を詳細に説明する。第2図は本発明の一実施例を示す図であり、(a)はスイッチャー列と各クロスポイントとを示す図であり、スイッチャー列A,B,…,Dがあり、各列には1~nのクロス

**- 3** -

れているクロスポイントの情報を例えば番号の5,02,…,12で表わす。デコーダし5,16,…,17ではCPU11からの切替情報を基に各クロスポイントCa,~Can,Cb,~Cbn,…,Cd,~Cdnに切替制部出力を出力する。このようにCPU11を使うことで、大容量の切替器においても制御回路を小形にできる。CPU11からのアンサー出力はパラレルーシリアル変換回路23を針で透路地点に送り返される。

更に本発明ではCPU11に対して、ローカルかりモートかを切着える切割スイッチ21とローカルスイッチ22とを具備し、各クロスホイントの制作を野京都1だ、19、…、20を通してチェックすることができる。ローナルチェックとしてはスイッチ22が押されるたびにクロスポイントが順次切響わるようにもできるし、またはスイッチ22が押され状態で自動的に歩進してクロスポイントが切替わるようにしてもよい。これらはCPU11内でのプログラムを変えることで容易に顕択できる。

ポイントがある。(b)は(a)に示したスイッチャーを ・制御する制御回路を示す図であり、端子9からは、 遺隔地点からの切替情報がシリアルデータとして 供給される。端子9からのデータはシリアルーパ ラレル変換回路で複数ピットのパラレルデータに 変換されCPU11(例えばマイクロコンピュー タ)に供給される。CPU11では入力切替情報 に基づいて各スイッチャー列A,B,…,Dを制 御する制御信号8a,8b,…,8dを出力する。 制御信号8 a , 8 b , ... , 8 d はそれぞれ、各ス イッチャー列A,B,…,DK対応するラッチ回 略12,13,…,14に入り、所定のタイミン グでその情報がラッチされる。ラッチ機能をCPU 11に含ませる場合はラッチ回路は不要となる。 ラッチ回路12,13,…,14からの出力は各 列に対応するデコーダ15,16,…,17に供 給されるとともに各スイッチャー列のクロスポイ ントの状態を示す表示器18,19,…,20亿 供給される。表示器18,19,… , 20はそれ ぞれ各スイッチャー列A,B,···,D内の笹錠さ

- 4 -

以上、詳細に説明したように、本発明によれば 制御回路にCPUを採用するとともに、各スイッチャーのユニット内で、クロスポイントの状態が 容易に確認できる切替器が得られる。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は従来の切替器を示す図で、(a)はクロスポイント、(b)は制御回路をそれぞれ示す。第2図は本発明の一実施例を示す図で、(a)は各スイッチャー列とクロスポイント、(b)は制即回路を示す。

代型入 弁理士 内 原





